



## ご挨拶

会員各位

拝啓

晩春の候 会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、来たる2019年6月22日(土)に小樽商科大学におきまして、日本簿記学会第35回関東部会を開催させていただきます。

統一論題のテーマとして「近年の北海道における簿記事情」を設定いたしました。社会的制度を設計・運用していくとき、研究、実務、教育の3方面をバランスよく論じる必要があります。しかし、本簿記学会の会員の多くは大学人であり、バランスが研究寄りになってしまいがちかもしれません。そこで、あえて実務と教育に焦点を当てて、社会的制度の一つである簿記を議論することとしました。

ご登壇いただくのは、民間企業、簿記教育、行財政職、会計専門職からお一人ずつです。北海道におけるそれぞれの職域の中での簿記事情を語っていただきます。そして、4人の方とパネル・ディスカッションをいたします。

学期中につきご多忙とは存じますが、また、小樽という遠方ではございますが、多くの会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

敬具

2019年4月吉日

日本簿記学会第35回関東部会準備委員会  
準備委員長 簀本 智之  
準備委員 石川 業  
二村 雅子

## プログラム

2019年6月22日(土) 小樽商科大学

11:30~12:30 学会賞審査委員会  
4号館1階グローバル戦略推進センター・  
コラボルーム

12:30~13:30 理事会  
4号館1階グローバル戦略推進センター・  
コラボルーム

13:00~16:30 参加者受付 4号館1階入口  
会員控室 5号館1階172教室

統一論題 4号館1階160教室

14:00~14:05 開会挨拶  
簀本 智之(小樽商科大学)

14:05~14:15 論題の解題  
石川 業(小樽商科大学)

14:15~14:45 「小樽における商業の歴史と青色申告  
の現状に見る今後の課題」  
高久 文夫氏  
(澤の露本舗代表、小樽青色申告連合会会長、  
小樽商工会議所記帳指導員)

14:45~15:15 「札幌国際情報高等学校における簿  
記教育のあり方と課題 -北海道の商  
業高校における傾向を踏まえて-」  
前中 孝洋氏(小樽商業高等学校教頭)

◆ 休憩10分 ◆

15:25~15:55 「日高町における財政上の課題と簿記  
の役割 -北海道の町が抱える事情の  
一例として-」  
林谷 昌美氏(日高町役場総務課長)

15:55~16:25 「北海道における会計業界の現状と  
課題」

富樫 正浩氏(公認会計士)

◆ 休憩10分 ◆

16:35~17:35 討 論

座 長: 簀本 智之  
討論者: 高久 文夫氏  
前中 孝洋氏  
林谷 昌美氏  
富樫 正浩氏

18:00~20:00 懇親会

会 場: おたる政寿司本店大ホール  
住所: 小樽市花園1-1-1  
TEL: 0134-23-0011

## CPE 単位認定のご案内

本部会での報告・討論は、CPE認定研修として承認されており、次の通りCPEの単位が認定されます。

研修コード: 2001

統一論題報告(14:00~16:25)	2単位
統一論題討論(16:35~17:35)	1単位

